

岐阜県 2 棟目のアパホテル誕生！ アパホテル〈岐阜羽島駅前〉5 月 16 日プレオープン

アパホテルネットワークとして全国最大の421ホテル69,344 室（建築・設計中、海外、FC、パートナーホテルを含む）を展開する総合都市開発のアパグループ（本社：東京都港区赤坂3-2-3 代表：元谷外志雄）は、岐阜県羽島市のサンホテル岐阜羽島をアパホテル〈岐阜羽島駅前〉として5月16日にプレオープンし運営にあたる。岐阜県内は、アパホテル〈大垣駅前〉（平成10年4月27日開業、全252室）に続き2棟目となる。

アパホテル〈岐阜羽島駅前〉は東海道新幹線「岐阜羽島」駅、名鉄羽島線「新羽島」駅それぞれ徒歩1分の駅前立地で、「名古屋」駅まで新幹線で1駅10分とビジネスや観光の拠点としてアクセス性に優れている。

全客室に50型以上の大型液晶テレビ、アパオリジナルベッドのクラウドフィット、通信速度とセキュリティの面で優れたWi-Fi 無料接続、BBCワールドニュース無料放映を導入するなど、アパホテルとしての「新都市型ホテル」仕様となるようプレオープン後、順次、リニューアルを進めていく。

【施設概要】

施設名	アパホテル〈岐阜羽島駅前〉
住所	岐阜県羽島市福寿町浅平 1-72
交通	東海道新幹線「岐阜羽島」駅、名鉄羽島線「新羽島」駅より徒歩1分
敷地面積	1,024.78 m ²
建物延床面積	2,996.01 m ²
構造・規模	鉄筋コンクリート造陸屋根 11 階建
客室数	全 144 室

【アパグループ】

アパホテルネットワークとして全国最大の421ホテル69,344室(建築・設計中、海外、FC、パートナーホテルを含む)を展開しており、年間宿泊数は約1,252万名(平成28年11月期末実績による)に上る。アパカード(同社発行のポイントカード)会員は、1,200万名を突破している。2010年4月にスタートした「SUMMIT 5(頂上戦略)」では東京都心でトップを取る戦略をとり、東京23区内の直営ホテル数のみで65棟・16,471室(建築・設計中を含む)を達成した。2015年4月にスタートした「SUMMIT 5-II(第二次頂上戦略)」では、国内は東京都心から地方中核都市へと展開を広げ、2020年3月末までにパートナーホテルを含むアパホテルネットワークとして10万室を目指す。

■お問い合わせ ※写真データ等必要な場合はメールにて送信します。

アパグループ東京本社 代表室

住所：東京都港区赤坂3丁目2-3

電話：03-5570-2113 FAX：03-5570-2138

E-Mail：hishoka3@apa.co.jp URL：www.apa.co.jp